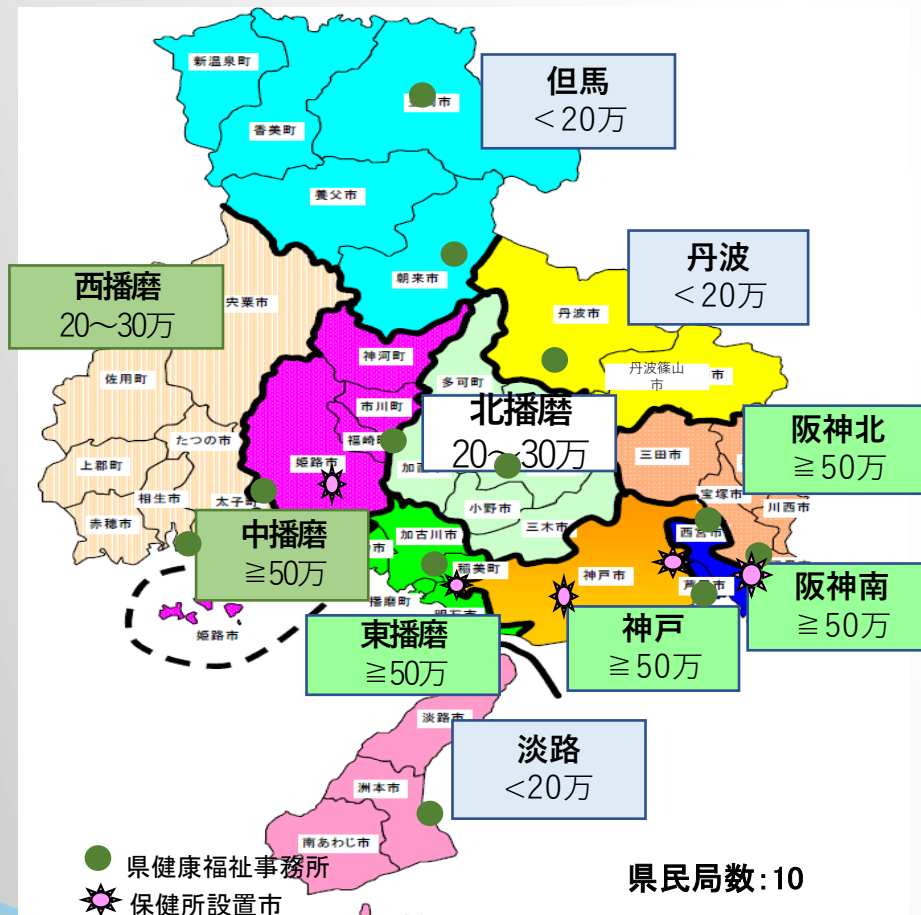


ひょうご健康的な食環境づくりプロジェクト



41市町 (29市12町)
(うち5保健所設置市: 神戸、尼崎、姫路、西宮、明石)

県型保健所: 12健康福祉事務所

人口 531万5,447人(R7.4推計)

面積 8,400.94km² (633人/km²)

高齢化率 29.7%(R7.2)

市町栄養士配置率 100%

(うち正規配置率 30市町: 83%(R6))

市町食育推進計画策定率 100%

ひょうご健康的な食環境づくりプロジェクト

～兵庫県のフレイル対策 多分野連携の視点から見直し～

- ・ R6.8発足 参画事業者 11社 (内訳：食品製造7社、流通2社、配食2社)(R7.7現在)
- 【運営方針】 ①個社の強みを生かした多分野横連携による活動を展開
- ②適切な情報・適切な食品と、県民との接点を増やす
- ③活動を周知し事業者の参加を得て、事業者と消費者の両者に行動変化をもたらす

産学官と消費者(県民)による協働

兵庫県の健康課題

減塩

フレイル予防

栄養バランス

若い女性のやせ



食品製造・配食事業者

開発

塩分控えめ加工食品、たんぱく質が十分にとれる惣菜、栄養バランスに配慮した弁当等



流通事業者

販促

商品パッケージ・ポップによる訴求、従来品と同等価格の設定等



消費者

活用

理念を受け取る、商品やサービスを、総合的に評価する、取組に対する興味、関心の芽生え

主体的で豊かな食・健康につながる情報共有

学識・関係団体・県

プロジェクトの推進を支援



客観的な視点から信頼性のある情報を生活者へ発信、多面的な情報を各方面の事業者へ紹介等



県民
(生活者)

健康的な食品に手が伸び
意識しなくても健康に

		現状	目標
健康	男	80.41歳	81.16歳
寿命	女	84.93歳	85.68歳

メディア



事業者の多面的な活動

各社が策定した行動目標に沿って推進

知らずに控えめ
塩分-1g



イベントの企画・実施
(事業者マッチング、県民向けイベント、実証事業)

たんぱくしっかり
キャンペーン



たんぱく 30g
たんぱく 20g
たんぱく 10g

交流会・勉強会の開催
(ESG、健康、SDGs等)

登録事業者
限定セミナー



異業種と交流



ひょうご健康的な食環境づくりプロジェクト

～兵庫県のフレイル対策 多分野連携の視点から見直し～

県

2018
(H30)

フレイル予防・改善プログラムの開発

- ・口腔機能の向上と栄養状態の改善を一体的に実施
- ・市町が関係団体等と連携し、フレイル対策に取り組む際の指針
- ・健康支援型配食サービスの導入、配食事業者一覧表の提供

2019
(R元)

フレイルプログラムの普及（市町、関係団体等）

- ・一体的実施に向けた市町説明会等の場を有効活用
- ・政策研究「大腿骨近位部骨折の要因分析」
- ・女性のやせが要因（大阪医科歯科大学との共同研究）

2020
(R2)

フレイル対策評価事業（モデル・イニシアチブ）

- ・フレイル対策評価指標を9市町でモデル検証し、プログラム改訂
- ・オラルフレイル検査体制整備事業をモデル実施
- ・普及啓発（フレイルチェック票導入、フレイル予防動画、シンポジウム）

2021
(R3)

フレイルハイリスク者アプローチ事業（ハイリスクアプローチ）

- ・フレイルハイリスク者の抽出方法と専門職へのアプローチ強化
- ・筋力維持向上プログラム・オラルフレイル改善体制整備
- ・栄養ケア・ステーションを活用した栄養・食生活支援（12カ所）
- ・フレイルハイリスク者への普及実践（フレイルチェックアプリ開発等）

2022
(R4)

包括的フレイル対策事業（包括的アプローチ）

- ・専門職と連携した運動指導の実施(R4～6)・生活困窮世帯及び者への栄養・食生活支援体制整備(R4-5)
- ・オラルフレイル改善プログラム(R4)・オラルフレイル対応歯科診療所連携強化(R5)・オラルフレイル対策実態調査(R6)
- ・栄養ケア・ステーションを活用した栄養・食生活支援(R3～)・認知フレイル予防の普及実践(フレイルチェックアプリ等)(R3～)
- ・食環境づくりを通じた戦略的フレイル予防(R5～)

関連計画

R3～8 老人福祉計画 通いの場でのプログラム活用明記

R4～9 健康づくり推進プラン、食育推進計画

R6～R11 健康づくり推進実施計画
(高齢者の低栄養抑制、栄養ケア・ステーション設置増、誰もが自然に健康になれる食環境づくりの推進)

市町

プログラムを用いたフレイル対策

(R2 32市町活用 (78%)→R3 100%)

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施

(R2 9市町→R6 41市町)

国保県繰入金メニューにフレイル対策を位置づけ

プログラム、チェック票活用の加速化

KDB補完プログラムの機能拡充

(後期高齢者質問票＋フレイルチェック項目)

関係団体委託補助

【栄養士会】
フレイル予防教室、配食連携

【歯科医師会】
オラルフレイル検査指導整備
【栄養士会】
フレイル評価指標モデル検証

【県立まちづくり研究所】
【歯科医師会】
オラルフレイル対応歯科診療所の登録
【栄養士会】
栄養ケア・ステーション増設拡充
【NPO】フレイルチェックアプリ開発

【医師会】運動指導
【歯科医師会】
オラルフレイル対応歯科診療所の登録
【栄養士会】
栄養ケア・ステーション増設拡充
【NPO】フレイルチェックアプリ導入・啓発

ひょうご健康的な食環境づくりプロジェクト

～兵庫県のフレイル対策 多分野連携の視点から見直し～

	取組	施策のポイント	食育・食環境の取組
～H30	フレイル予防・改善プログラム開発	・市町各部門と関係団体等の役割を具体的に提示 ★市町・配食事業者・庁内関係課との関係構築	・食の健康協力店(H15～) ・地域における食育推進(H21～) ・健康づくりチャレンジ企業(H25～) ・若い世代への食育(H29～) ・ひょうごアサ@ (R4～)
R1～	プログラム普及	・事業継続・展開への仕組みを構築 ★職能団体・庁外関係機関・食関連事業者との関係構築	
R4～	包括的アプローチ展開	・各団体と連携しアウトリーチを展開 ★多方面の職能団体・食関連事業者との連携深化	

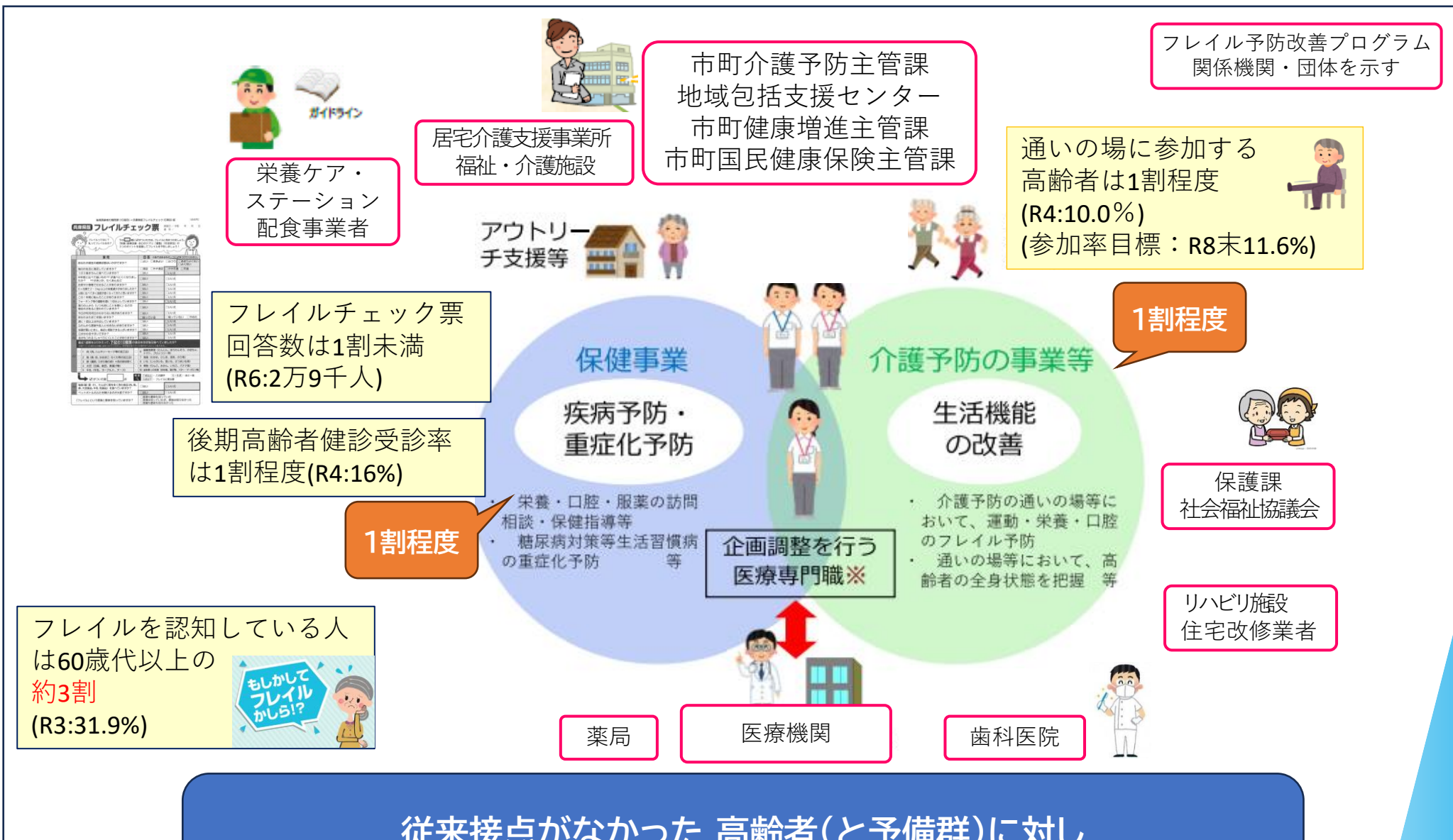
【課題】

- ・通いの場が新型コロナウイルス感染症により休止。参加率がどれ位伸びるか不明
- ・フレイルチェック票回答件数は増加するも、すそ野が拡大しているか不明
- ・フレイルの認知度は60歳代以上の約3割に留まる

⇒社会参加の機会が少ない人やフレイルリスクが高まる前の壮年期世代への啓発が必要

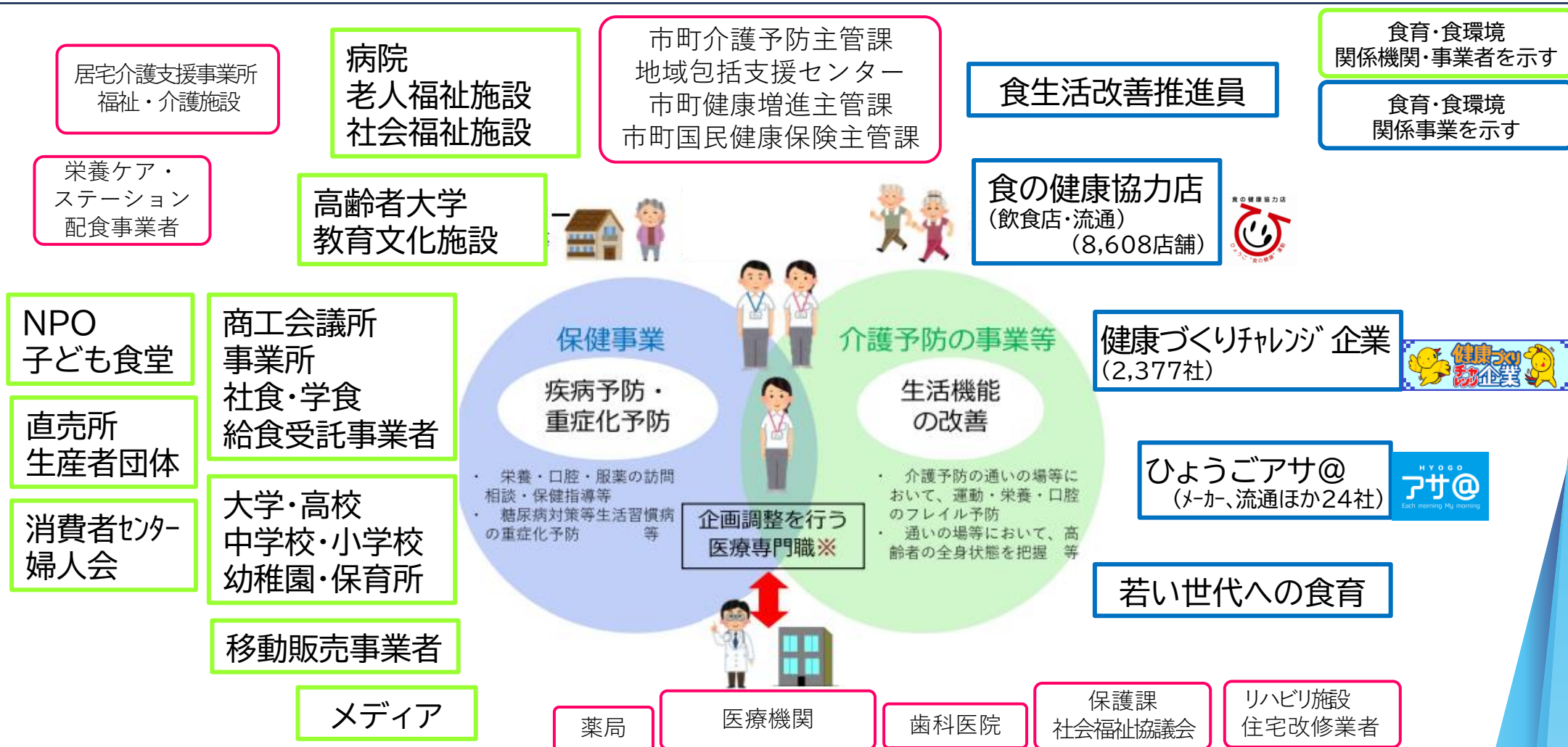
ひょうご健康的な食環境づくりプロジェクト

～兵庫県のフレイル対策 多分野連携の視点から見直し～



ひょうご健康的な食環境づくりプロジェクト

～兵庫県のフレイル対策 多分野連携の視点から見直し～



すべての年代の住民に対し**連携できる関係者**がいることが強み。
このリソースを生かし食環境の側面からフレイル予防に取り組めばよい

ひょうご健康的な食環境づくりプロジェクト

～兵庫県のフレイル対策 多分野連携の視点から見直し～

現有するリソースに対して求める役割を明確にし、各所へ協力を依頼

食育・食環境の取組	担当課	求める役割
ひょうごアサ@	SDG s 推進課	包括連携協定事業者への調整窓口
	広報広聴課	広報戦略立案への助言
地域における食育推進	健康福祉事務所(保健所) 政令中核市、市町健康増進 食育主管課	事業者への広報 消費者への啓発・広報
健康づくりチャレンジ 企業	健康増進課(政策班)	事業者への広報
若い世代へのごはん食啓発	流通戦略課	事業者への広報
牛乳の消費拡大	畜産課	事業者への広報

食育・食環境の取組	関係機関	求める役割
地域における食育推進他	大学	国の政策を踏まえた組織運営への助言
地域における食育推進他	県栄養士会、地域栄養士会 栄養ケア・ステーション 食生活改善推進員	事業者が行う取組への助言 事業者と消費者とをつなぐ啓発

ひょうご健康的な食環境づくりプロジェクト

～兵庫県のフレイル対策 多分野連携の視点から見直し～

本プロジェクトの活動を示す図に、関係課・団体等を当てはめた。全方位にわたり概ねカバーできている。
⇒今後、県内全域に活動を浸透させる仕掛けを構築し、県と事業者による情報発信と合わせ一体的にアプローチする予定。

産学官と消費者(県民)による協働

兵庫県の健康課題

減塩

フレイル予防

栄養バランス

若い女性のやせ



SDGs推進課
流通戦略課・畜産課
生産者団体

食品製造・配食事業者

開発

塩分控えめ加工食品、たんぱく質が十分にとれる惣菜、栄養バランスに配慮した弁当等



SDGs推進課

流通事業者

販促

商品パッケージ・ポスターによる訴求、従来品と同等価格の設定等



保健所・政令中核市・市町
食生活改善推進員

消費者

活用

理念を受け取る、商品やサービスを、総合的に評価する、取組に対する興味、関心の芽生え



県民
(生活者)

健康的な食品に手が伸び
意識しなくても健康に

		現状	目標
健康	男	80.41歳	81.16歳
寿命	女	84.93歳	85.68歳

主体的で豊かな食・健康につながる情報共有

学識・関係団体・県

プロジェクトの推進を支援

大学・栄養士会

広報広聴課

客観的な視点から信頼性のある情報を生活者へ発信、
多面的な情報を各方面の事業者へ紹介等

メディア



事業者の多面的な活動

各社が策定した行動目標に沿って
推進

知らずに控えめ
塩分-1g



イベントの企画・実施
(事業者マッチング、県民向けイベント、
実証事業)

たんぱくしっかり
キャンペーン



たんぱく 30g
たんぱく 20g
たんぱく 10g

交流会・勉強会の開催
(ESG、健康、SDGs等)

登録事業者
限定セミナー



異業種と交流



**Hyogo
Prefecture**